

令和5年度

「石田市長と語ろう！まちづくり懇談会」

会議録

日 時：2月28日（水）午後6時00分から
場 所：神栖市役所 本庁4階 第2委員会室

ご意見・ご要望の一覧

項目	ページ
高齢化に伴って生じる課題（孤独死・ごみ出し・買い物など）への対策について	1
高齢者の活動の場づくりについて	2
ごみ問題等に関するアンケート調査について	3
ごみ集積所の増加について	4
災害時の安否確認について	4
支所周辺の道路補修について	5
ごみの搬入時間について	5
可燃ごみクリーンセンターのスロープについて	5
ごみ袋の欠品について	6
分別ごみの回収方法について	6
可燃ごみクリーンセンターの洗車場について	7
ピーマン残さの搬入について	7
危険な道路等の情報提供について	7
ごみ関連の許可について	8

石田市長と語ろう！まちづくり懇談会

内容は要約しております。また、正式な用語に一部変更しておりますので、ご了承ください。

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>高齢化に伴って生じる生活の利便性への対応について(孤独死の増加・ごみ出し・買い物など)、高齢者の単身世帯や夫婦共に、高齢者世帯などが増加しており、ごみ出しや買い物に行けない方も増加しているが、ごみ出しや買い物難民への対応、見守り活動を強化して孤独死を防ぐなど、高齢化に伴って生じる課題について、対策はできないか。</p>	<p>当市においても高齢化社会の進展に伴い、一人暮らし高齢者等が増加しており、今後、ごみ出し支援の必要性が増してくるものと考えております。</p> <p>環境省が実施した調査によりますと、令和3年1月現在、34.8パーセントの地方公共団体で高齢者のごみ出し支援制度を導入しております。</p> <p>市としましては、今後ごみ出しの支援が必要な高齢者等が増加する事を踏まえ、環境省の高齢者ごみ出し支援制度導入の手引きや他自治体の事例を参考に、廃棄物部局と福祉部局が連携し、戸別収集の際に高齢者への声掛けによる安否確認を含めたごみ出し支援制度の導入について、検討してまいります。</p> <p>見守り活動につきましては、ひとり暮らし高齢者宅に週3日乳製品を配達する「ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業」、栄養バランスのとれた弁当を配達するとともに安否確認を行う「配食サービス事業」、日常生活における相談や急変の際、ボタン一つでコールセンターの看護師等と24時間365日通話ができ、必要に応じてコールセンターから救急要請を行う「ひとり暮らし高齢者等見守り支援事業」を実施しております。</p> <p>また、株式会社常陽銀行、ヤマト運輸株式会社、株式会社セイミヤなど民間8事業者と見守り活動に関する協定を結び、高齢者の異変に気づいた際には、市へ通報が入る体制をとり、高齢者の安全確保に努めているところでご</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
	<p>ございます。なお、株式会社セイミヤは移動スーパー「とくし丸」を運営しており、買い物に行きにくくなった高齢者の支援策のひとつになっております。</p> <p>買い物の送迎支援につきましては、今年度、生活支援・介護予防サービス協議体において「送迎支援」を議題として協議したところでございます。今後、協議内容を精査し、新たな買物支援策の実現に向けて取り組んでまいります。</p> <p>高齢者を含む交通弱者の皆様への対応については、一定範囲を片道300円で移動できるデマンドタクシーや、路線バス空白地域の解消を目的とした神栖市コミュニティバスの運行、さらには、鹿島神宮駅から銚子駅の区間を運行する民営バスまたはコミュニティバスを利用し、神栖市内で乗車もしくは下車した場合に限り、運賃が無料となる路線バス福祉バス交付事業などによる支援を行っているところです。</p> <p>また、重度の障害のある方や下肢の不自由な高齢者が、通院等でタクシーを利用する場合、料金の一部を助成する福祉タクシー事業も行っております。</p> <p>今後も、公共交通の利用状況の変化や御要望を踏まえながら、より良い公共交通の発展に尽力してまいります。</p>	
<p>高齢者たちが10年後、どう生きていくのか考えることが大切であり、高齢者が行政に頼らず生きがいをみつけない</p>	<p>人生100年時代を迎え、高齢者が積極的に社会参加し、地域の担い手としていきいきと活躍する、そのような生きがいづくりや居場所づくりが求められております。</p> <p>市では、生きがいづくりの取り組みといたしまして、高齢者が充実した生活を送ることを目的として、一般教養、</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>くことが必要だと考えるが、民間主導の活動の場づくりがあるといいが、市として意見を伺いたい。</p>	<p>福祉、健康など様々な座学を行う生涯大学や民謡、大正琴などの生きがい講座を開催しております。また、介護予防ボランティアなど社会参加を通じた生きがいづくり活動の支援、要介護状態にならないようにするため、シルバーリハビリ体操をはじめとする介護予防教室や居場所づくり事業にも取り組んでおります。</p> <p>さらに、市内に6つある地域のコミュニティ協議会でも、高齢者の方が参加しやすい、グランドゴルフなどのスポーツ大会や、カラオケや楽器演奏などの芸能発表会の開催に取り組んでいます。</p> <p>現在、神栖市シルバー人材センターや社会福祉協議会などの関係機関と連携しながら活動しているところですが、今後の活動につきましては、民間単独での活動または、行政と協働での活動が有用なのか、先進地の事例を参考に検討してまいります。</p>	
<p>新たな転入者の方も多く、分別ごみの出し方を守らないと回収されないため、困っている市民も多いと思われる。ごみ問題等に関するアンケート調査を実施し、地域でどんな困り事があり、他の地域ではどのように取り組んでいるか等を調査して、解決方法を</p>	<p>当市の廃棄物行政をより良いものとするために、地域におけるごみに関する問題や取組を、把握することは大変重要であると考えております。</p> <p>ご要望いただいたアンケート等の調査及びその結果や解決方法等の共有に関しましては、他市町村の事例を参考に、今後検討してまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
共有化していただけないか。		
ごみ集積所の設置数が増加していると感じているが、増加の推移について、教えてほしい。	<p>ごみ集積所は、令和2年度末で4,307箇所あり、令和3年度末では前年度末に比べ51箇所増の4,358箇所となっており、令和4年度末では前年度末に比べ48箇所増の4,406箇所となっております。</p> <p>また、令和5年度につきましても、令和6年1月末時点で、前年度末に比べ42箇所増の4,448箇所となっており、神栖市内における集積所数は、年々増加傾向にあります。</p>	当日の回答のとおり。
大地震が来る予測などもあり、日ごろの備えが大切だが、日頃から備えをしている人が少ないと感じている。先進事例として、「無事タオル」という事業があり、事前に黄色いタオルを各家庭に配布し、災害時、各家庭の門扉などに吊るし、家族が安全であることを周知するという取り組みが紹介されたため検討してほしい。	<p>無事タオル事業は、無事であることの周知のほか、タオルがないことで、安否確認が必要であるサインとなり、無事でないことを周囲に気づいてもらいやすくなります。</p> <p>そのため、自主防災組織等の安否確認訓練の際に、ご活用いただくことで、使用方法の周知が徹底され、有事の際に効力が発揮されるものと考えております。</p> <p>なお、自主防災組織の防災活動事業と認められた場合には、市から補助金を受けることができます。</p> <p>また、ご家庭にあるタオルでも、安否確認訓練に取り組むことができます。今後、市におきましても、地域で行われる防災訓練の際に無事タオル事業について、進言させていただきます。</p>	当日の回答のとおり。

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>波崎総合支所の周辺道路の路面状況が悪いが、現在、補修計画等はあるか。</p>	<p>当市では、波崎総合支所周辺の道路において、令和元年度に市道1-2号線の舗装改修工事を施工し、令和5年度には、市道1248号線の道路拡幅工事を施工いたしました。</p> <p>今後につきましては、道路パトロール等を通じ、道路の部分的な補修等を行うなど、適正な道路の維持管理に努めてまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>可燃ごみクリーンセンターの搬入時間は、9時から夕方4時までだが、今後、定修時期など混雑が見込まれるため、搬入時間の変更を検討いただけないか。</p>	<p>現在、RDFセンター等は、8時半から受付けしており、可燃ごみクリーンセンターでは、渋滞が懸念がされていたため、搬入開始時間を8時半から9時にいたしました。</p> <p>今後も、搬入開始時間は9時からとなりますが、渋滞状況など踏まえ、適宜検討をいたします。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>可燃ごみクリーンセンターのスロープが急斜面になっており、特に冬季は、路面が凍って車がスリップする可能性があるため対応してほしい。</p>	<p>可燃ごみクリーンセンターのスロープについて、施設を所管する鹿島地方事務組合と情報共有をし、対応を検討してまいります。</p>	<p>鹿島地方事務組合に確認したところ、天候に応じて、スロープや計量棟周辺への融雪剤の散布を想定しているとのこと。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>事業系ごみ袋の欠品について、3月30日まで透明な袋での対応となっているが、事業所が大変困っている。</p> <p>今後、同様の状況は起こり得るか。</p>	<p>このたび事業系のごみ袋につきましては、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。</p> <p>現在、ごみ袋は中国で製造しており、3月に事業系ごみ袋のみ納品し、3月末には、店頭と並べるよう準備を進めております。</p> <p>また、今回と同様の事態になることは懸念しております。船で輸送する点など勘案し、2回の発注ではなく3回に分けて発注するなど、欠品にならないよう対策してまいります。</p>	<p>事業系ごみ袋は3月19日に納品となり、同月22日に取扱店へ配送致しました。</p>
<p>ごみの分別方法が大幅に変わることになるが、1個でも違うごみが含まれていれば、回収できないとなると、多くのごみ袋がごみ置き場に残る可能性がある。</p> <p>判断が難しいものがあるため、事業者向けへ分別ごみの回収について、説明していただく機会をつくっていただけないか。</p>	<p>分別方法や分別ごみの回収については、情報共有しなくてはならないものだと認識しておりますので、今後、事前説明を実施したいと考えております。</p> <p>また、判断がつかないものについても、適宜打合せをさせていただきます。</p>	<p>令和6年3月12日に神栖市環境事業協同組合と打合せをし、ごみ等の回収基準について協議しました。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>可燃ごみクリーンセンターの洗車場は1か所しかなく、洗車の順番待ちをしていると、次の回収に間に合わなくなる。事業系可燃ごみを積んだ車は、次に資源ごみを積むことがあるが、中を洗わないと生ごみが付着し資源物にならないため、早急に対策をお願いしたい。</p>	<p>洗車場につきましては、試運転期間中は1か所での運用ですが、数を増やすよう検討しております。</p> <p>今後も、皆様の待ち時間がなくなるよう、取り組んでまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>ピーマン残さを、可燃ごみクリーンセンターに試験的に搬入する予定だが、搬入頻度、荷姿など教えてほしい。</p>	<p>ピーマン残さにつきましては、管理者立会いのもと、試験的に搬入を進める予定となりますが、今後、搬入を進める中で、適切な搬入頻度や荷姿など、検討し、決まり次第、回答いたします。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>パッカー車にドライブレコーダーをつけようと考えており、路面状況が悪い道路など、情報共有したい。</p>	<p>市では、お年寄りの方の見守りなど、様々な機関と連携して、日頃から情報提供いただき、迅速な対応が取れるよう体制を整備しております。道路におきましても、陥没箇所や危険箇所など、市に情報提供いただければ対応いたします。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>一般廃棄物の収集運搬の許可申請について、市では申請のあったものは全て許可しているようだが、この様な状況は整理すべきと考えるが市ではどのように考えているか。</p>	<p>当市では、申請のあった案件は更新し、新規受付については、現場を確認し許可を出しております。今後、許可数については、市の廃棄物処理基本計画等に照らし合わせ検討してまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>